

報告日 令和5年6月22日
報告回次 3日目

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	静岡県菊川市	代表者名	長谷川寛彦		
担当者部署	企画政策課	連絡先電話番号	0537-35-0900		
担当者役職	主査	担当者氏名	柏谷怜	連絡先E-mail	*****
住所	439-8650 静岡県菊川市堀之内61				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	吉本 明平
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	標準化が不可欠とされた経緯とその目的から、標準仕様で定められている機能と考え方等について、わかりやすく講演して頂きました。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年6月21日	講演	無		
			開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時25分	14時40分	
				活動時間（分）	75

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	情報政策担当職員及び標準化業務担当（管理職）職員	19人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	現在、標準準拠システムへの移行準備を進めているが、Fit&Gapの進め方やGapへの対応方針、作業のスケジュール感等を決定できてない。また、ガバメントクラウド利用手順における自治体での必要作業がわからない。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	Fit&Gapの進め方やGapへの対応方針を決定する。ガバメントクラウド利用手順を遅滞なく実施する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	標準化が不可欠とされた経緯とその目的から、Fit&Gap作業における考え方まで、わかりやすく説明していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	標準化業務担当課への講演を実務担当職員向け（前回）及び管理職職員向け（今回）に開催したことにより、庁内で標準化の目的やFit&Gapの考え方の共有を図ることができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 庁内の標準化専門部会の中で本講演を開催し、講演終了後に職員同士での意見交換が十分にできたことから、アンケートを実施しなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	Fit&Gapの進め方やGapへの対応方針の決定、ガバメントクラウド利用手順の遅滞ない実施。	

なお、<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

